

## 1 2月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成23年12月8日(木)
- 2 開催場所 新館8階 181会議室
- 3 出席した委員 神吉委員長、吉田委員、桃田委員、森委員、山本教育長
- 4 出席した職員 野上教育総務部長、田淵教育指導部長、小田教育総務部次長、岡本教育指導部次長、窪田教育総務部参事(営繕担当)、大西教育指導部参事、佐藤教育総務課長、諏訪学務課長、貴傳名社会教育・スポーツ振興課長、松尾学校教育課長、仲田青少年育成課長、岡田教育研究所長、岡本文化財調査研究センター所長、柿本少年自然の家所長、荻内中央図書館長、稲岡教育総務課副課長
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事の要旨
  - 開 会 午後1時58分
  - 会議録署名委員指名のこと  
神吉委員長、森委員に決定
  - 11月定例教育委員会会議録報告承認のこと  
(事務局より会議録朗読報告)  
承認
  - 会議公開の可否決定のこと  
全ての議事を公開することに決定

(協議事項)

1 「平成 24 年度全国学力・学習状況調査」への参加について

(教育指導部参事より 説明)

原案可決

委員 : 「抽出調査」の対象として、本市の全校が抽出されるということはあるのか。

事務局 : 抽出率約 30%の全国ランダム抽出であるため、本市においても約 30%の学校が抽出されると思われる。

委員 : 「希望利用方式」により実施する場合、実施日はどうなっているか。

事務局 : 全国の調査日と同日、または遅れて行うようにしている。

委員 : 調査日より遅れて実施する場合、児童生徒によっては先に塾などで調査の問題を見て知っているというようなことがあり、学力学習状況の正しい結果が得られないことがあると考えられるが、その点はどうか。

事務局 : 児童生徒の弱点分野を把握するための教材として有効に活用するよう学校に指導している。

委員 : 「PLAN-DO-CHECK-ACTION」のサイクルの中で、「ACTION」こそ大切である。児童生徒の学力や学習状況を把握するだけでなく、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立ててほしい。

2 平成 24 年度加古川市公立学校教職員異動方針について

(教育指導部参事より 説明)

原案可決

委員 : 市が上申した人事について、県が拒否することはあるのか。

事務局 : 今のところ本市と県で相違したことはない。

3 平成 24 年度加古川市立幼稚園教職員異動方針について

(教育総務部次長より 説明)

原案可決

委員 : 幼児教育士は、幼稚園教諭及び保育士の両方の資格を持っているのか。

事務局 : 現在、幼稚園教諭の約 8 割 5 分の者が両方の資格を持っており、また、保育士の約 9 割の者が両方の資格を持っている。なお、平成 16 年度から両方の資格を持った者を採用している。

委員 : 教職員の配置にあたっては、学校園の中での役割だけでなく、地域との関わりにおいてどういう人材が必要なのか、校長の意見を聞きながら、異動方針の原則の中でうまく行うことが教育委員会に問われていると考える。

委員 : 3 年での異動というのは、地域と良好な関係を築くということから考えると大変だと思う。「地域総がかりの教育」を掲げる中では、配慮が必要ではないかと考える。

4 加古川市教育委員会「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について

(教育総務部次長より 説明)

原案可決

委員 : 「中学校区連携ユニット 1 2 推進事業」では、各中学校区で独自に様々な取り組みをしているが、特によかった事業を具体的に挙げられないか。

事務局 : 平成 22 年度は事業数も増え、各ユニットで特色ある事業を実施している。平成 23 年度からは事業の発展期と捉え、各ユニットからよかった事業を集約し、他のユニットでも実施できるように考えているところである。

委員：ユニットにより取り組みに差があるのではないかと考える。事業の発展期に移行する前に中間評価を行うことも必要ではないか。

委員：報告内容が、ユニット全体としての総括的なものとなっており、市民が見たときに個々のユニットでどのような取り組みをしているのか見えてこないという問題があるということを確認しておかなければならない。

事務局：記入方法については、特徴的な事業を取り上げ、具体的に表記するなどしてイメージがわかりやすいように工夫するよう検討したい。

◎ 次期定例教育委員会予定日のこと

1月12日（木）午後3時～ 教育委員室で開催することに決定

○ 教育委員諸報告

〔教育長より〕

(1) 平成23年第5回市議会の一般質問について

教育委員会の関係では、小林議員より「脳せき髄液減少症の教育現場へのさらなる周知について」、末澤議員より「現在の食習慣の中で育つ子どもたちの健康について」「子どもから消費の意識を変えていく試みについて」、岸本議員より「教育委員会のあり方（不当な支配から教員を保護すべき義務）について」「教科書検定の問題点を鮮明にした沖縄戦における住民集団自決の記述介入について」「当市での教科書採択事務の進め方について」、三島議員より「特別支援学校における外部人材の導入について」の質問があった。

○ 教育総務部長報告

(1) 平成24年度 市立幼稚園4歳児の入園申込状況について

平成24年度入園の幼稚園4歳児一次募集を11月7日（月）～11月11日（金）まで実施し、定員を超えた11園については11月24日（木）に抽選を行った。

一次募集の結果、入園が決定しなかった幼児を対象に12月1日（木）から12月7日（水）まで二次募集を実施し、12月16日（金）に抽選を行う。

(2) 市内中学校における事案について

11月26日(土)、平岡中学校において、広範囲にわたって校舎が荒らされる事案が発生した。

(3) 市内中学生にかかる事案について

12月6日(火)、市内中学校の男子生徒2名が自動車にはねられ、1名が軽傷、もう1名が意識不明の重体となる事案が発生した。

(4) 平成23年度学校と地域の防災訓練の実施について

11月22日(火)、陵北小学校において、地域、学校と防災機関が連携し、地震発生を想定した訓練が実施された。

以上、4件について報告

○ 教育指導部長報告

(1) 学校園の儀式日程について

幼稚園、小・中・養護学校ともに、2学期終業式が12月22日(木)、3学期始業式が1月10日(火)である。

また、卒園式は3月19日(月)(しかた子ども園は3月17日(土))、卒業式は小学校が3月22日(木)、中学校が3月9日(金)、養護学校は高等部が3月8日(木)、幼・小・中学部が3月16日(金)である。

(2) 第23回 加古川マラソン大会の開催について

12月23日(金・祝)に県立加古川河川敷マラソンコース「加古川みなもロード」で開催される。

種目は、フルマラソン、10キロ、5キロ、ファミリー2キロである。

(3) 平成24年 加古川市成人式の開催について

平成24年1月9日(月・祝)午前10時30分から、加古川市民会館大ホールにて行われる。午後からは、市内中学校区ごとに新成人が集合し、記念事業を実施する。

(4) 「平成23年度全国中学校体育大会 第19回全国中学校駅伝大会」の出場について

山手中学校(男子)と神吉中学校(女子)の陸上競技部が、12月18日(日)に山口県で開催される「第19回全国中学校駅伝大会」に出場する。

(5) 公民館人権啓発プログラムの実施について

地域の絆づくりを推進するため、兵庫県人権啓発協会の協力を得て、市立4公民館で「公民館人権啓発プログラム」を実施する。

以上、5件について報告。

○ 閉 会      午後3時10分